



2021年5月17日

各 位

会社名	株式会社ヤプリ
代表者名	代表取締役社長 CEO 庵原 保文 (コード番号:4168 東証マザーズ)
問合せ先	取締役 CFO 角田 耕一 (電話番号:03-6866-5730)

＜マザーズ＞ 投資に関する説明会開催状況について

当社は、以下の通り、投資に関する説明会を開催しましたので、お知らせします。

○ 開催状況

開催日時	2021年5月14日 17:00 ～ 19:00
開催方法	オンライン形式による開催
説明会資料名	2021年12月期 第1四半期 決算説明資料

【添付資料】

投資説明会において使用した資料



2021年12月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社ヤプリ（マザーズ：4168）

2021年5月14日

注意事項

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料の日付時点の情報に基づいて作成されており、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予想に関する記述には、既知および未知のリスクや不確実性が含まれているため、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります。

これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

当社は、将来の見通しに関する記述の日付以降に発生する可能性のある新たな情報や将来の事象の影響を反映するために、これらの将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負うものではありません。

また、当社以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証していません。

本資料は、情報提供のみを目的として作成しています。本資料は、日本、米国、その他の地域における有価証券の販売の勧誘や購入の勧誘を目的としたものではありません。

Mobile Tech for All

デジタルをもっと簡単に

目次

1 2021年12月期 第1四半期業績

2 ビジネスハイライト

3 成長戦略

4 補足資料

2021年12月期 第1四半期業績

2021年度12月期 第1四半期業績ハイライト

ARR¹ (YoY成長率)

23.4億円 (36.9%)

売上高² (YoY成長率)

7.1億円 (31.5%)

売上総利益率³

69.8%

Net Revenue Retention Rate⁴

(直近12ヶ月平均)

107.8%

契約アプリ数⁵

583

注：括弧書きの数字は対前年同期との成長率

1. 2021年度第1四半期末時点の月額利用料合計額に12を乗じた金額

2. 2021年度第1四半期

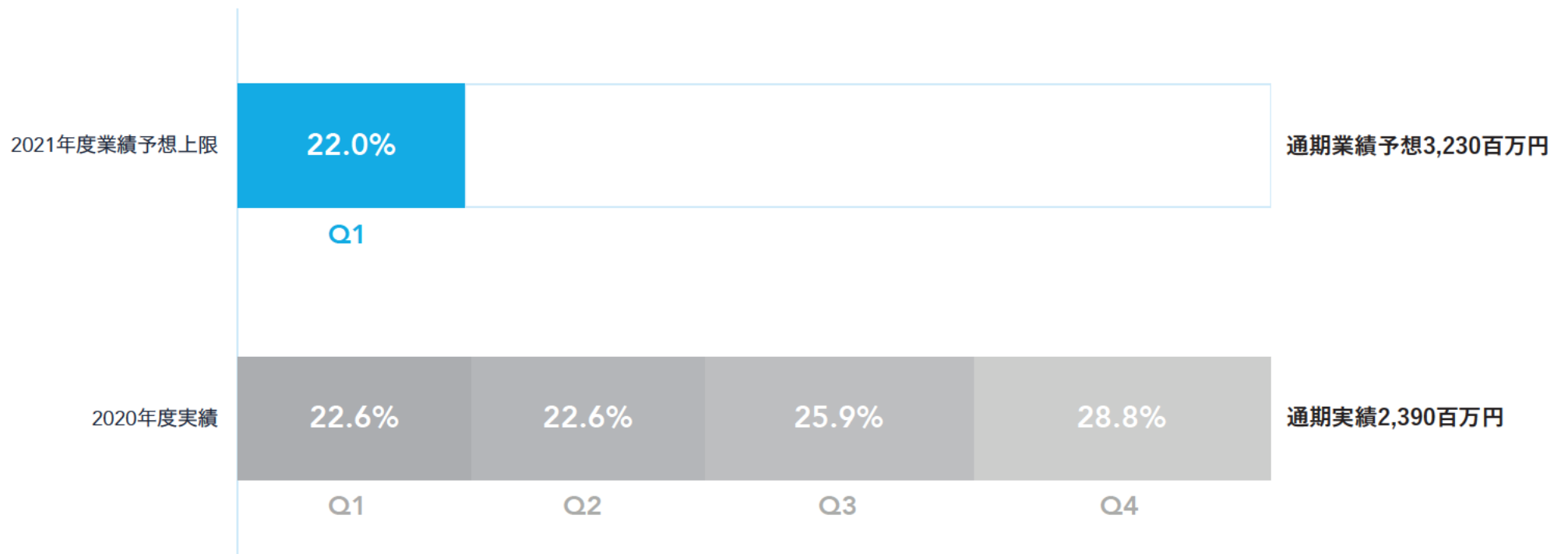
3. 2021年度第1四半期

4. 1年前の既存顧客の月額利用料金の合計を100%とした時に、現在の同じ顧客群の月額利用料金の合計の割合を示す値。2021年度第1四半期末時点直近12カ月平均。

5. 2021年度第1四半期末時点

Q1はコロナ影響受けるも業績予想上限に対してコロナ前の前年同期並の進捗を達成

2021年12月期第1四半期 売上高進捗率



売上高は増収、利益は増益を達成、売上総利益率は69.8%と対前年+16.5pt改善

2021年12月期第1四半期 業績ハイライト

(単位：百万円)

	2020年12月期				2021年12月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	YoY	QoQ
売上高	540	540	619	689	711	+31.5%	+3.1%
月額利用料比率	76.0%	83.1%	78.9%	77.1%	80.2%	+4.2pt	+3.1pt
売上総利益	288	296	361	425	496	+72.1%	+16.6%
売上総利益率 (%)	53.3%	54.9%	58.4%	61.7%	69.8%	+16.5pt	+8.0pt
営業利益	-156	-103	-130	-200	-103	-	-
営業利益率 (%)	-28.8%	-19.1%	-21.1%	-29.0%	-14.6%	+14.3pt	+14.4pt
経常利益	-158	-104	-132	-232	-104	-	-
当期純利益	-159	-105	-133	-233	-106	-	-

売上高増収

- アプリ数拡大
- 平均月額利用料伸長

売上総利益率改善

- スtock収入の増加

営業利益改善

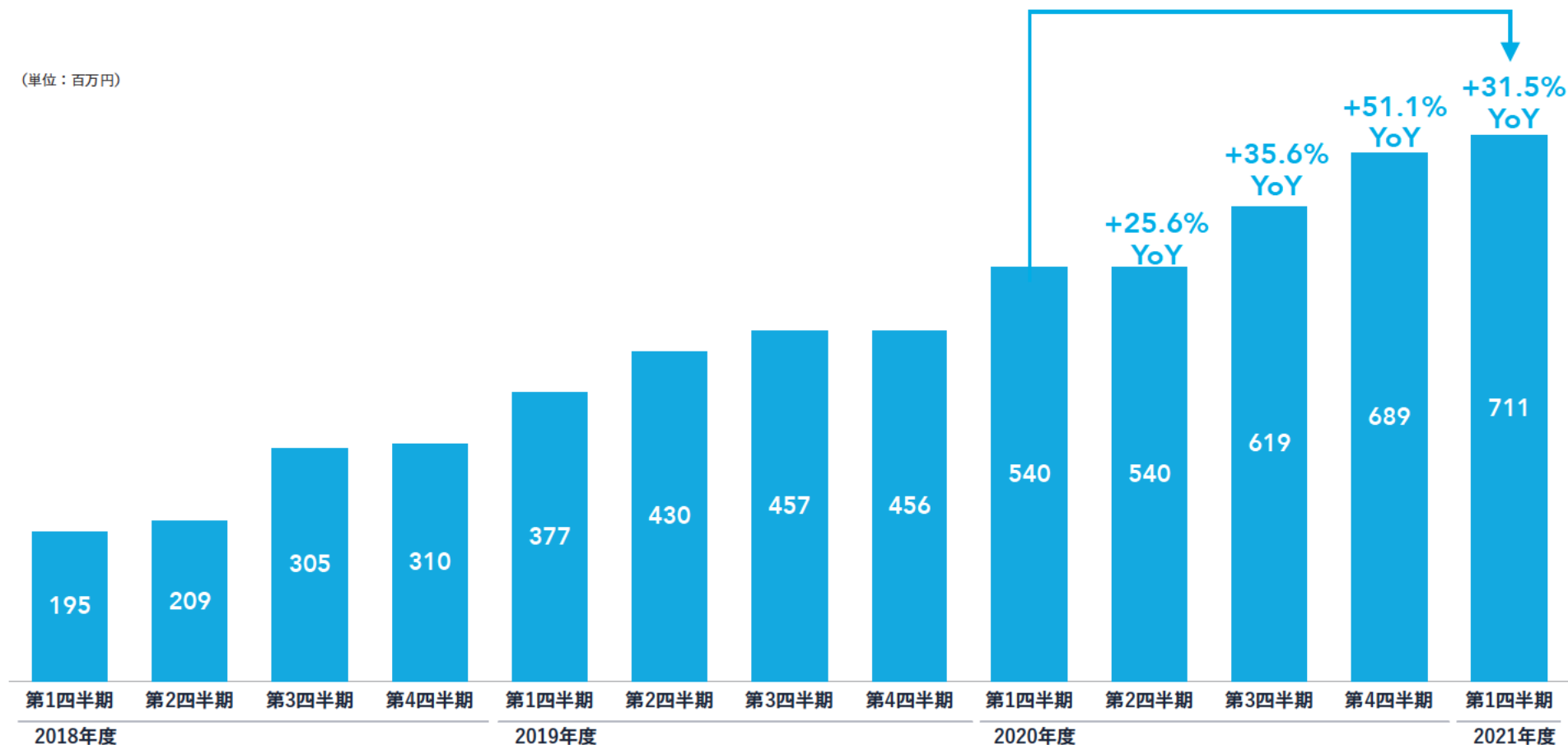
- 売上拡大
- マスマーケティング
はQ2、Q4で実施予定

注：金額の数字表記は小数点以下切り捨て

YoY31.5%成長とコロナ禍の昨年度Q2よりも高い成長を達成

2021年12月期第1四半期 業績ハイライト：売上高推移

(単位：百万円)

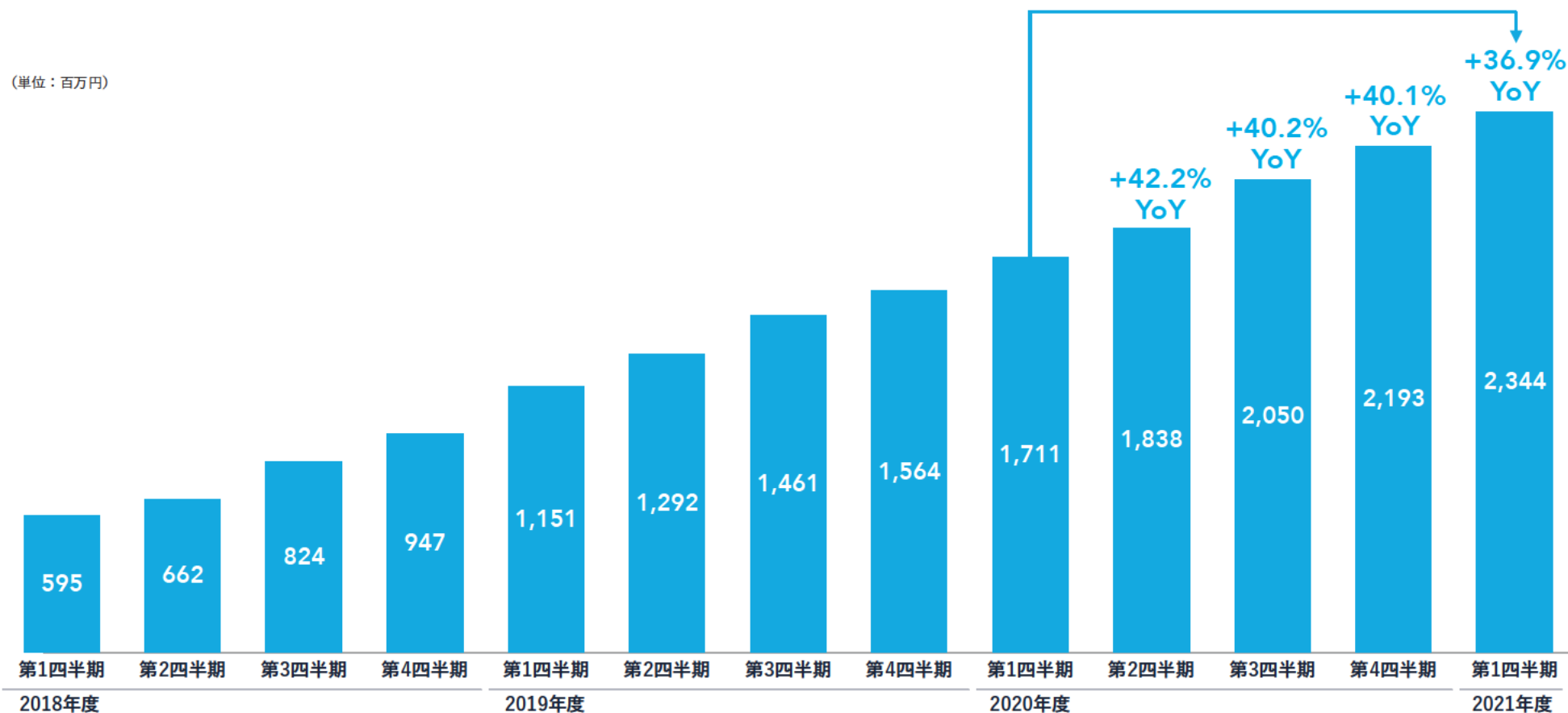


注：金額の数字表記は小数点以下切り捨て

ARR¹は23.4億円に到達し着実に成長を継続

2021年12月期第1四半期 業績ハイライト：ARR推移

(単位：百万円)

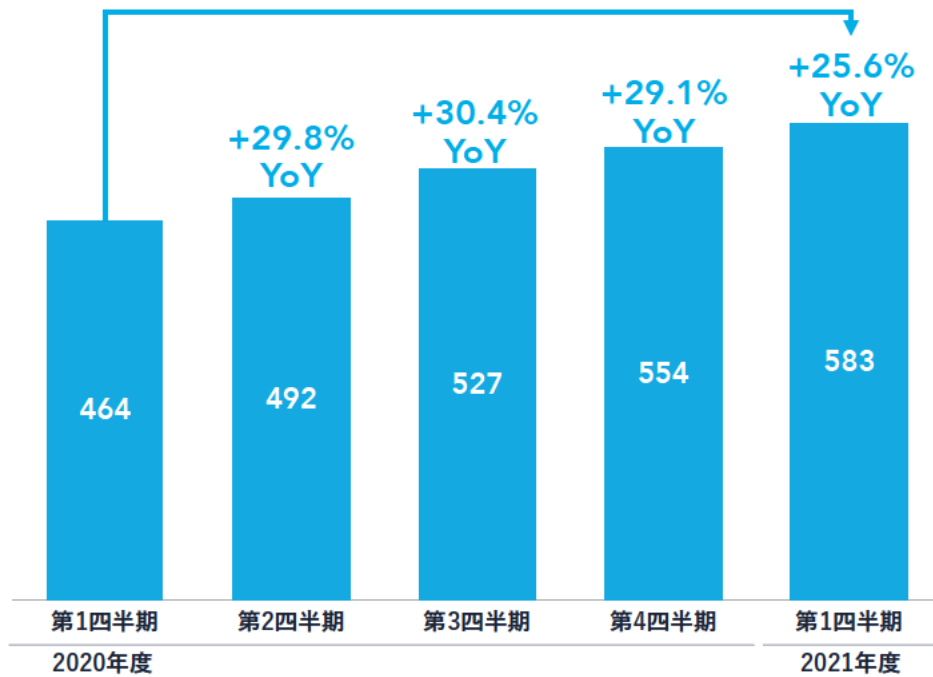


注：金額の数字表記は小数点以下切り捨て
1. 四半期末時点の月額利用料合計額に12を乗じた金額

契約アプリ数・平均月額利用料はFY2018以降拡大を継続

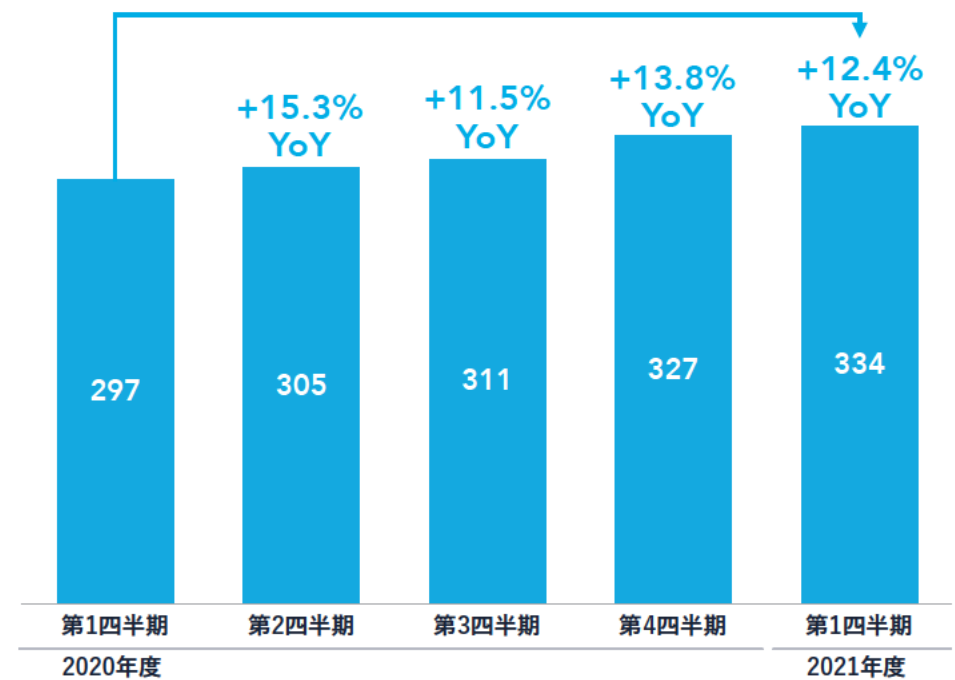
契約アプリ数¹

(単位：アプリ数)



平均月額利用料²

(単位：千円)



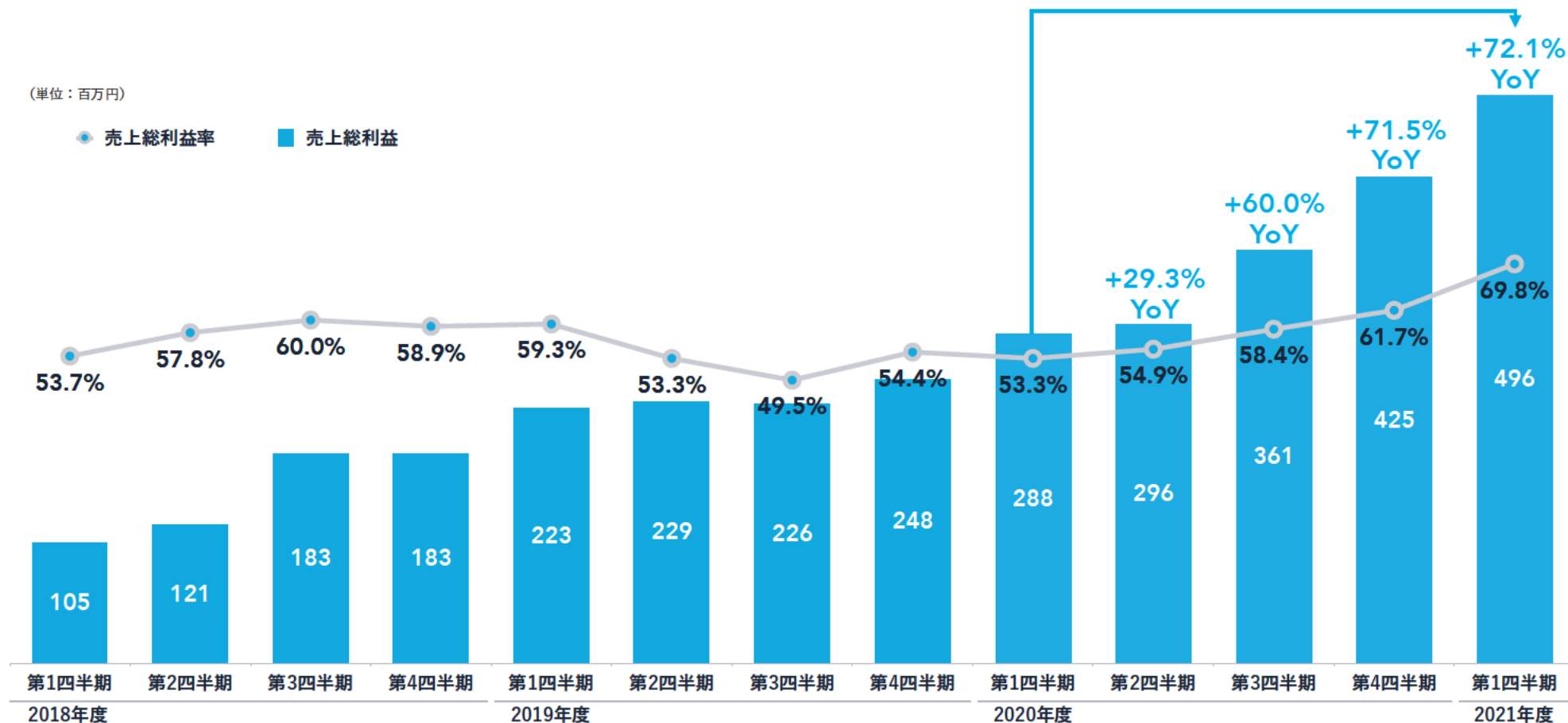
注：金額の数字表記は小数点以下切り捨て

1. 四半期末時点

2. 四半期末時点

売上総利益はYoY72.1%増益、ストック収入増加により16.5pt改善

2021年12月期第1四半期 業績ハイライト：四半期売上総利益推移

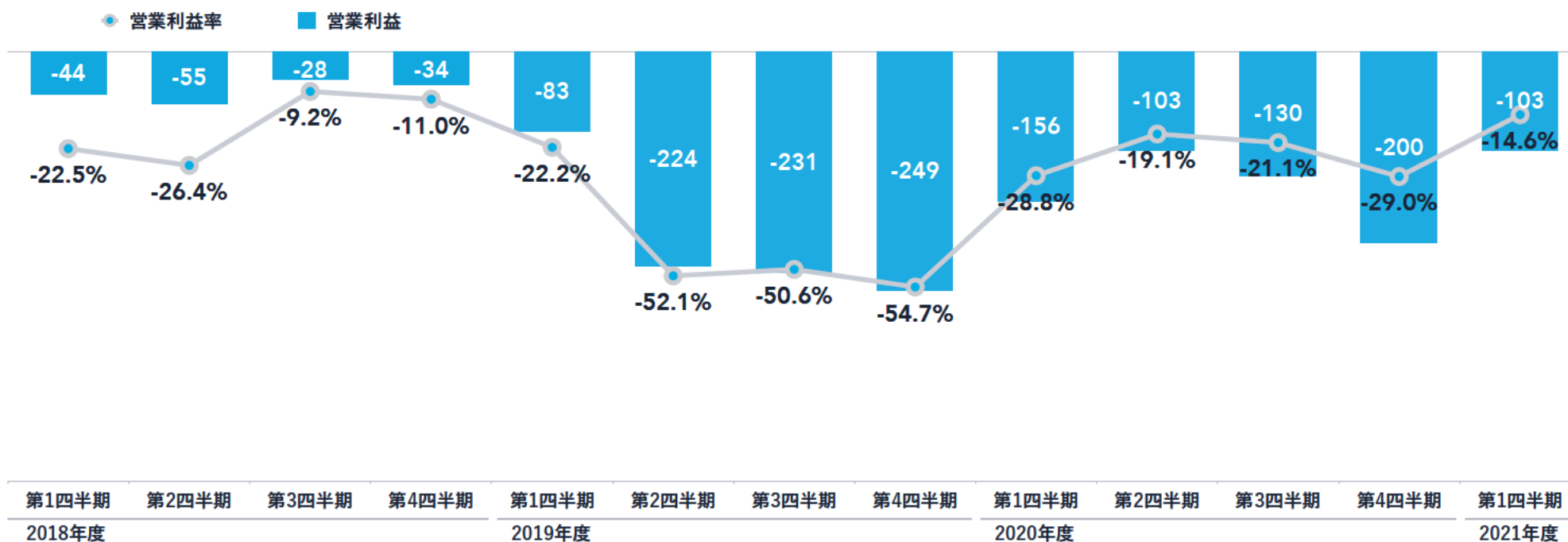


注：金額の数字表記は小数点以下切り捨て

営業損失は売上の拡大、費用の減少によって改善

2021年12月期第1四半期 業績ハイライト：営業利益推移

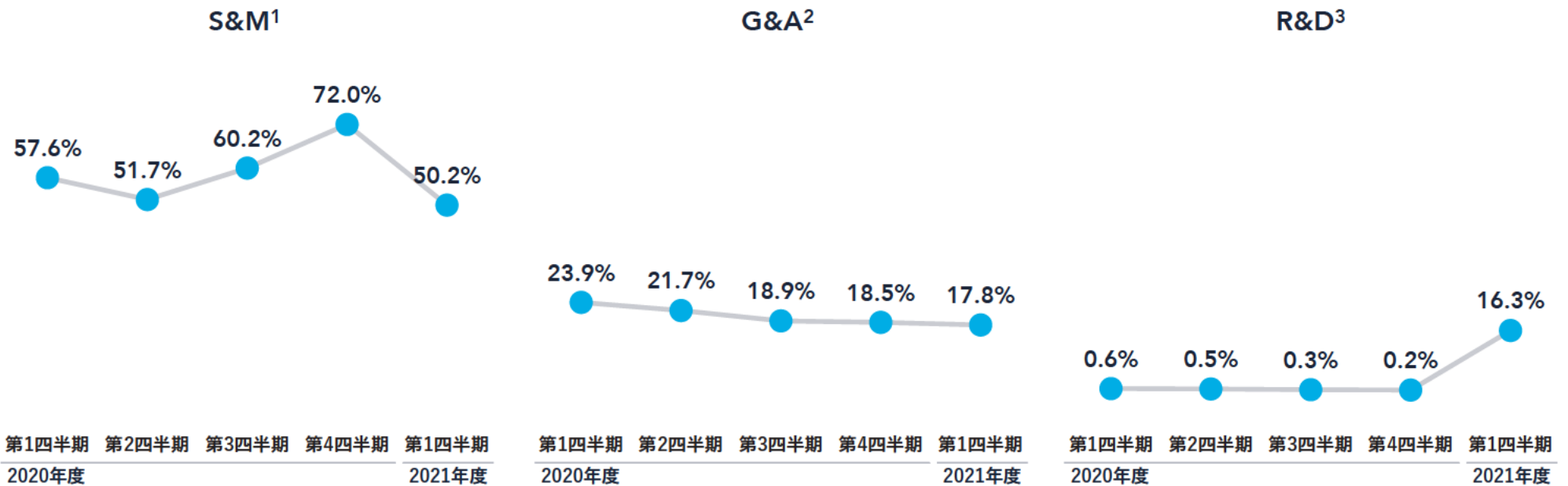
(単位：百万円)



注：金額の数字表記は小数点以下切り捨て

S&MはQ4から一服、R&Dは研究開発強化により比率増加

2021年12月期第1四半期 業績ハイライト：販管費内訳



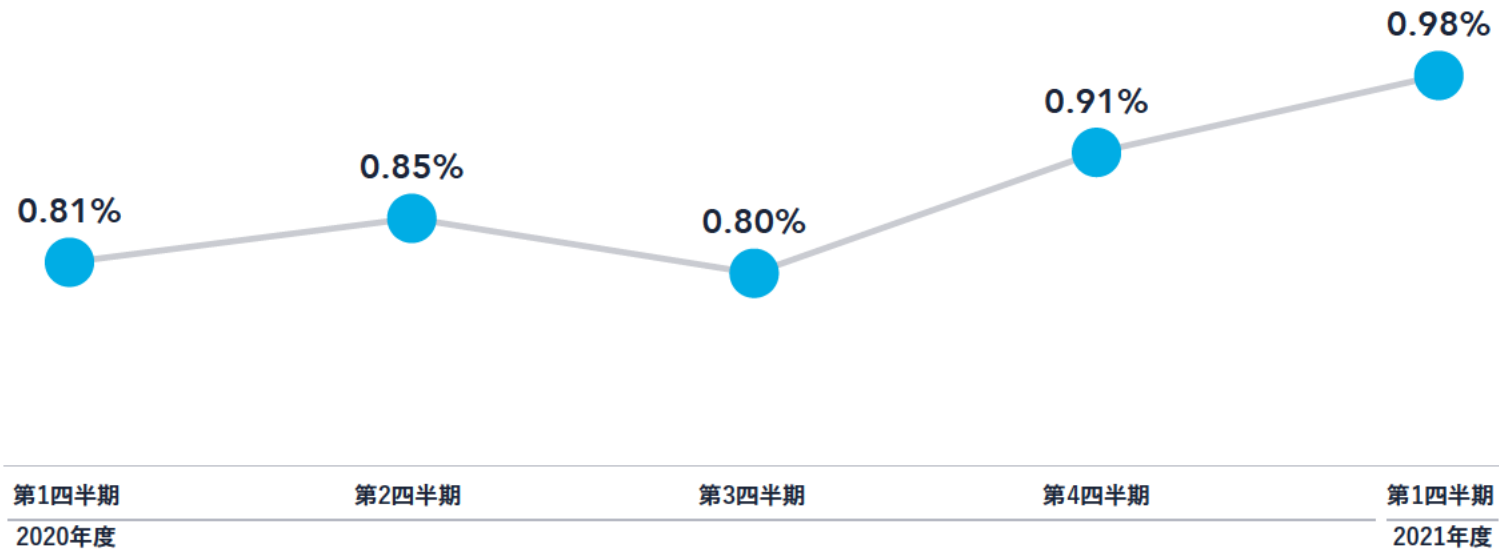
注：金額の数字表記は小数点以下切り捨て

S&M、G&A、R&D、売上原価の内訳の各数値については、有限責任 あずさ監査法人による監査及びレビューをうけておりません。また、S&M、G&A、R&Dは財務会計上の数値ではなく、管理会計上の数値を記載しております。

1. 販売促進に係る広告宣伝費やセールス、マーケティング人員の人件費や関連する経費及び共通費等を合計
2. コーポレート部門の人件費や関連する経費及び共通費等を合計
3. 研究開発に係るエンジニアの人件費や関連する経費及び共通費等を合計

顧客数、単価が拡大している中でも、1%未満の解約率を維持

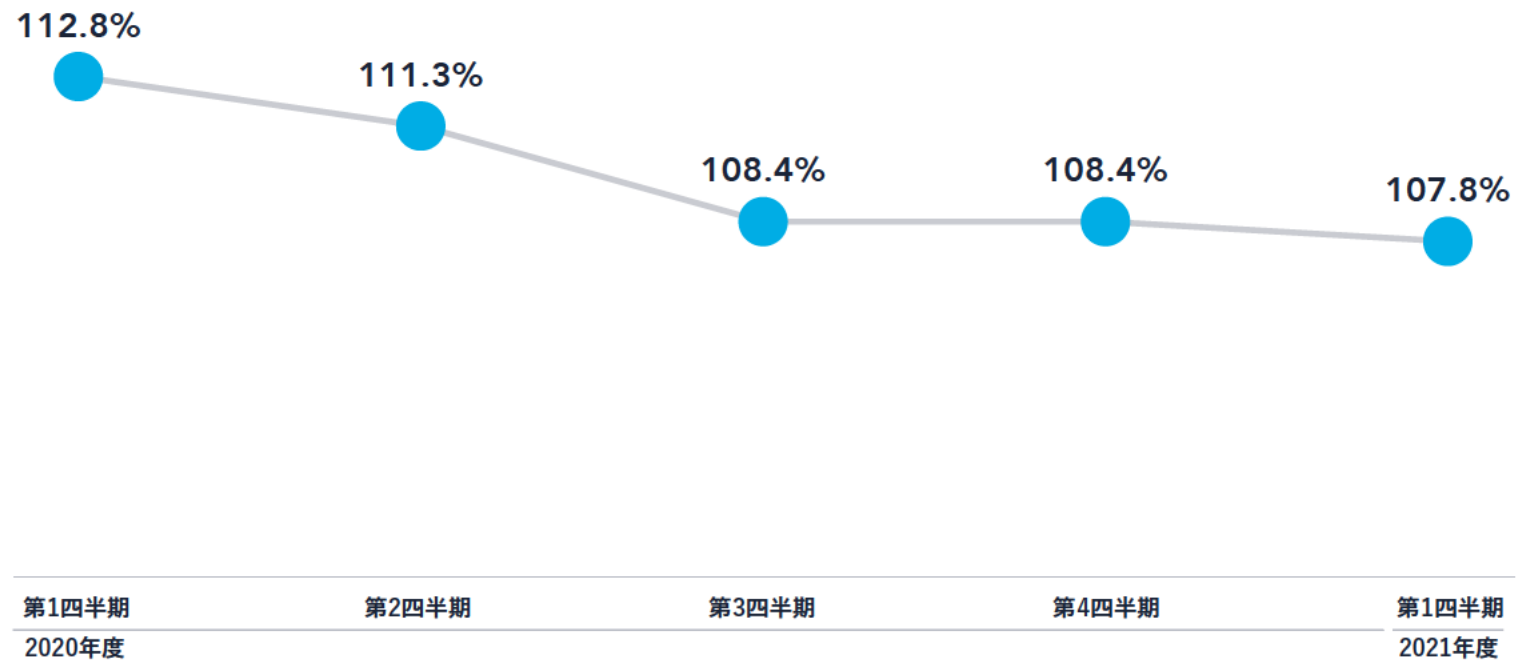
Gross Revenue Churn Rate¹の推移



1. 部分解約を含む月間売上総解約率。期末時点の直近12カ月平均。

既存顧客からの売上はコロナ禍においても拡大基調

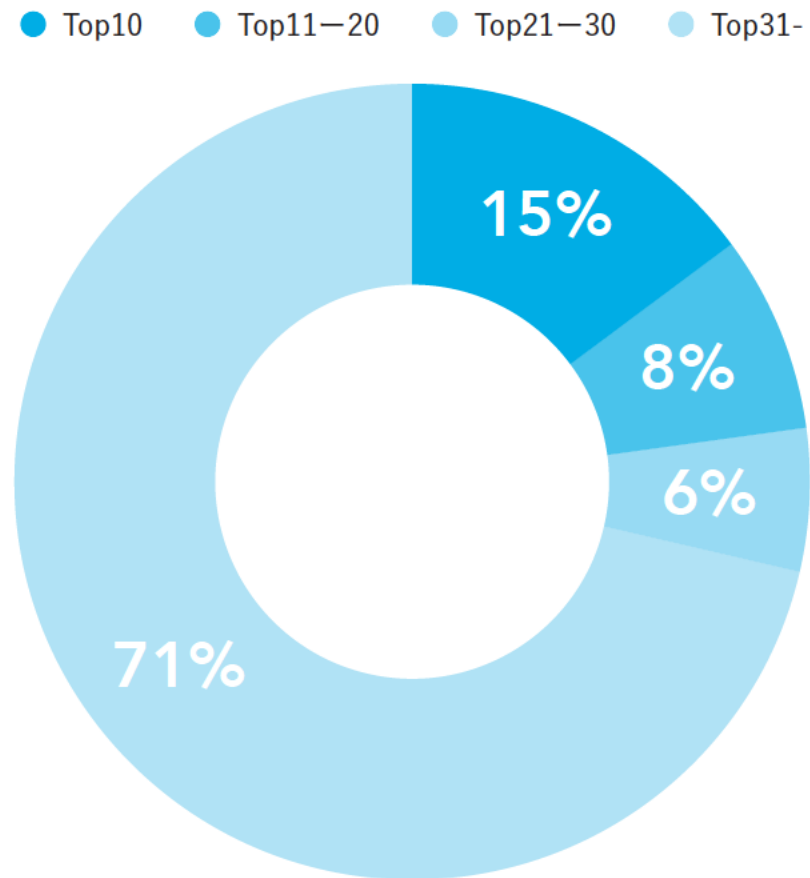
Net Revenue Retention Rate¹の推移



1. 1年前の既存顧客の月額利用料金の合計を100%とした時に、現在の同じ顧客群の月額利用料金の合計の割合を示す値。四半期末時点直近12カ月平均。

月額利用料は上位顧客に集中することなく分散している

月額利用料の合計金額に占める上位顧客の割合



1. 2021年度第1四半期末時点